

事前評価表

国際協力機構民間連携事業部

1. 基本情報

国名：インド

案件名：中小零細事業者支援事業（アジア諸国金融包摂促進ファシリティ案件）

融資契約締結日：2020 年 3 月 27 日

融資先：Mahindra & Mahindra Financial Services Limited

2. 事業の背景と必要性

(1) 中小零細企業セクターの開発の現状・課題及び本事業の位置付け

インドで登録されている中小零細企業（以下、「MSME」という。）は 6,338 万社（2016 年）。このうち零細企業が 99.4%、小企業が 0.5%、中企業が 0.1%（出典：インド中小零細企業省）。MSME はインド経済の中で重要な役割を担い、GDP の 31%、輸出の 45%を占め、124 百万人（総人口の約 10%）の雇用を生む。MSME の金融アクセスは限定的であり（22%）、資金ギャップは 3,975 億ドル（GDP の約 15%）と大きい（出典：国際金融公社）。インドでは全国的に貧困が改善する一方、一人当たり所得水準が低い北部、東部及び北東州の貧困率は依然として高く、また MSME の資金ギャップのうち 24.2%が貧困州で生じている（出典：国際金融公社）。インド政府は 2017～2019 年度の 3 年行動計画において、MSME の金融アクセス改善に取り組んでいる。2019 年度予算には複数の MSME 支援策（MSME の 1,000 万ルピー以下の借入について金利 2%分を補助、政府調達のうち MSME からの調達を全体の 25%超にする等）が盛り込まれている。

(2) 中小零細企業セクターに対する我が国及び JICA の協力量針と本事業の位置付け

我が国の「対インド国別援助方針」（2016 年 3 月）では、産業競争力の強化を一つの柱として掲げ、JICA の「インド国別分析ペーパー」（2018 年 3 月）では、生産性の高い産業の育成を重点課題として位置づけている。特に製造業分野の強化を通じ、新たな雇用創出、経済の技術的基盤の強化、生産性向上に資する取組として、「製造業経営幹部育成プロジェクト（技術協力）」を通じた中小企業育成のための経営人材育成プログラムの開発・提供、「中小零細企業・省エネ支援事業（有償資金協力）」を通じた中小零細企業による省エネルギーの取組み推進、「タミル・ナドゥ州投資促進プログラム、グジャラート州投資促進プログラム（有償資金協力）」を通じた投資環境整備等を支援してきている。今後、「対インド国別方針」のもう一つの柱であるインド経済の「持続的且つ包括的な成長」を促していくためには、民間資金の動員による中小零細企業に対する支援規模の拡大やアプローチ多様化の推進、貧困州を対象とした支援の裾野拡大等が不可欠であり、本事業はかかる問題意識に対応するもの。インド全土に支店網を広げる Mahindra & Mahindra Financial Services Limited（以下、「MMFSL」という。）を通じて、特に貧困州で MSME の金融アクセス改善を図るものであり、SDGs ゴール 8（金融サービスへのアクセス改善）、ゴール 9（小規模企業の金融アクセス拡大による産業化促進）、及びゴール 17（パートナーシップ）の達成に貢献する。

3. 事業概要

(1) 事業目的

本事業は、インドにおいて、MMFSL への長期融資を行うことにより、特に貧困州の MSME の金融アクセスを改善し、もって同国の地域間格差の是正及び持続的な経済成長に寄与するもの。

(2) 対象地域

インド貧困州（ビハール州、ウッタル・プラデーシュ州、マディヤ・プラデーシュ州、オディシャ州、ラジャスタン州、ジャールカンド州、チャティスガル州、アッサム州、メガラヤ州、マニプール州、ミゾラム州、シッキム州、ウッタラカンド州、ヒマーチャル・プラデーシュ州）

(3) 事業概要

MMFSL への長期融資を通じて、貧困州の MSME に対する貸付を促進する。

(4) 環境社会配慮・ジェンダー分類

① 環境社会配慮

a) カテゴリ分類：C

b) カテゴリ分類の根拠：本事業は「国際協力機構環境社会配慮ガイドライン」（2010 年 4 月公布）上、本事業による環境への望ましくない影響は最小限と判断されるため。

② ジェンダー分類：【対象外】■GI（ジェンダー主流化ニーズ調査・分析案件）

＜分類理由＞審査でジェンダー主流化ニーズを確認したものの、ジェンダー平等や女性のエンパワメントに資する具体的な取組を実施するには至らなかったため。

(5) その他特記事項

本事業は、三井住友銀行（SMBC）との協調融資。

4. 事業効果

(1) 定量的効果

貧困州の MSME 向け貸付残高を測定する。

(2) 定性的効果

MSME の金融アクセス改善が見込まれる。

5. 過去の類似案件の教訓と本事業への適用

(1) 類似案件の評価結果

エジプト・アラブ共和国向け円借款「零細企業支援事業」の事後評価結果等において、零細・小企業向け融資を支援する類似事業の案件形成には、①融資業務経験が豊富であること、②国内に分散する顧客の信用を把握するために多数の支店を有することが重要であるとの教訓を得ている。

(2) 本事業への教訓

本事業では、審査を通じて MMFSL の融資業務経験及び支店体制を確認し、十分な実施能力を保持していることを確認した。

6. 評価結果

本事業は、インドの開発課題、開発政策、並びに、我が国及び JICA の協力方針・分析に合致し、MSME の金融アクセス改善を通じて持続的な産業発展に資することから、SDGs ゴール 8、9、17 に貢献するものであり、海外投融資による支援の意義は高い。

7. 今後の評価計画

(1) 今後の評価に用いる指標

4. (1) のとおり。

(2) 今後の評価スケジュール

2024 年 3 月期を予定。

以 上